大學校最上級にあらせら

御目出度く行はせらる

最悪に心からなる感動を挙げつと のと訳とり悪感には第九十人風魔 にの主だった核後多数が立動った がいづれも深い歌曲を受けた

國籍

日本の復意を悟り

で敗は病院に収容して主尊

近の戦調におい

のでわが影

に死亡

ルンドン特電【卅日登】 レストツツホルムより急速に達した を解析におはパナマ関節を振撃さ が展によればパナマ関節を振撃さ

皇軍、原駐地に歸還

わが精鋭、長沙から原態勢に復歸

今、次作、戦の目的を完全と「空歌を開始」と歌歌に復興す。 全に達成されたことを電都してる「空四時要表!誠は眼雙感の下、「是かならびにその問題」「際地區」「英の歌と見えず今次作戦意識は完める」「日間閣」 中支電十月一日 「こ達」成せるをもって十月二日 「したが、今系謝肖の歌軒には顧っ

劃定**案** 泰佛印國境

敵一兵も見えず

| て百台子蛇は帰 | のみで全面的と中央。たゞちに三 | に鰯力、轟々の戦災を攻めたわが | ○○赤軍を田岫、轍を求めて南逃 | 干削秋時れの機質日和を利用 載の列車爆碎

佛印經濟、困難に逢着

薬質重の庭家

神経痛

ロイマチス

内鮮一體の實藩々舉揚

②ことを私は ②光第であり ②光第であり (半島人に對 日つ自ら修養 日の自ら修養

製質は課をされるか 機場へ出掛ける段 か▲いざ趣質が弾 んですな」といは 一尻込みするやう 出述へた過程 機能の外金融

永く保アオチ

は宋だ職説されて以示のは、右情報

質は堕かに一名

なみてぎょり がないなんで がないなんで でせう」と や考くの視めてだが れて腰に出来ること つてやで大容さへ 人るのかと跳つたが

內務省防空課規格日本國防被服協 服工 指定品 廉價 お設定人会を業権と 暗墓

金屿空區

優美・堅牢・

@ 京 Π_{i} Tu 选商店 高店

貼らずに擦り込む…

る手間も不快さるともなはず

使用が至つて簡便で、ひとつ 妙き目が早いだけでなく、貼 あれば長く使へて徳用です。

するご家庭の重實薬・

凝りを速やかに解消

に擦り込むだけで痛み純白のクリームで患部

有の最り



躍進朝鮮の實績

南さん一点記念放送

億同胞におくる

寒疫を全國一賦の同間におくる南郷骸の『姫政卅]闘年忠忠族303 は中秋の愛國日一日午後六姶政卅一周年を記念して東亜の一郎に大いなる麋艦の巨影を誇み出しつゝある疾站基雎半島の

左近司商相が放送

議民の協力を求めた、**暦和次**

兵へ感謝の總動員

族列車決定朝鮮部隊の遺

では一日末明から紫鳳南となり午【字和島電話】愛媛媛宇和島地方

各河川氾濫

愛婦朝鮮本部の構

颱風大隅半

農作物の被

の間及をはかり流の日本精神を値でのと

神宮山陵に参拜

阪神航路便

特約店募集

プレス・北区 堂ビル 電話北 五八九〇一五八九九

勝

11

京城府明治町二丁巨四十二 電話本局(2)三六五五萬 新刊

護水此の空此の国

おいて服兒島、宮崎、

時忠増強、人力経済の新成力 里東京を増進、人力経済の新成力 里東 朝野代理 整淡商會

『ハイヤ』 御知ラセ アリマス 茸 内 1 ホテル

釜山郊外海雲臺 **ニ**ク

クロタ歯科

さのふ「義勇奉公園」結成式

鐵火の

·孫悟空(次)

東京・大日本雄辯常講派社經行册定價五十銭・謝店にあります

・虫ノイ

ロイ

7

七

y D

4判|〇三頁 復四·五〇

概學平岩發邦·福田政文郎·井上幹造共著 野及工事の根抗として充分なもの。(成を採り、平易な數學を用ひ、而も應用練時勢の進運に伴ひ全般的書替を敢行した忌 03地 す つ

董wi 宫城晋五郎著

業通論

た意味のうなづきを見せる

ラジオに聴き入る人々の

南さんだ。

十六日から開催

殘る百數十名の

なな物種の

願ヒマス

喉附海湾 陸海 等

救出殆ど絶望

壁肥線の列車順落事故後報

誇りがましい顔、顔

「朝鮮では極力米の内地表出を 行び内地の語さんに不自由をか けない関りだ」

流和出した。南さんの曹

南總督善政の賜

記念放送の感想語る水野子

けふの天氣

る成に編新革團劇樂鮮朝

圖善世國寅霊花貞

らうかと一寸気になる、卅一年間































物言はぬ勇士に

の程竣工したのでこれが鎮座祭

や通知書が競せられたが一般愛大

贈る町民の眞心

櫻ケ丘の茶殼献納運動好績

十七戦の主婦選に置り渡

半島に繋防衛が設立されてこと 区内で式を懸げ、那種き全校生一

こ年、ける一日の始終記念日を 搖ぎなし兵の家

遺家族技藝講習生巣立つ

歌は

中峯太郎(作)

利(17)

必ず受けよ 本町署の狂犬

妓生さんの廢業續出

せしめてある、(五月)は代(大

を隆のことをも、思つてみず 何をしてゐるだらう。

風雨遥かるべし、ホ・、ました、と、さういつて

/ 城本町護削器(2)

東京美容院

小使

東京美容院東京美容院

救済から指導へ

方面委員會で新指導方針

あつたら、起してね。まだ癖ないお兄さま、用意しといてよ。何か

丹 毒·中 耳 炎 歯槽膿滿。扁桃腺炎

たが、市木社会課長も

給性をお使ひ下さ 派出所へ町民感謝の贈物

> 保管されてゐたのを全中井線代は 脚崎町線代平井九一郎氏の手許に

塵埃の町續後日譚

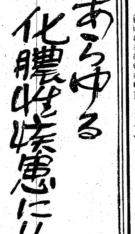
俗び、歌劇と感動の風の中に既然

「せめて野歌だけでも玩々の手で」 佐生韓歌簾田の旧歌を以ら断学 た 佐衛の一門は歌歌に顕微を始め 野菜 自給へ 勤労 た 佐衛の一門は歌歌に顕微を始め

園北部書は意義深き始致記念日を に黒戦な栄戦をやってみるだらう

日の光登画用語、北部町豊の愛

とみるべきで成行は





オーナクトリーエ 入機館會年青路種城京

先が使う見てアサビコンロの何値を知り 日本で 產 内珪 アサヒコンロ 陶磁器卸 部店



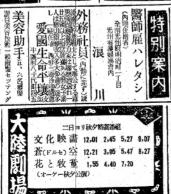


细胞

京城支店

九月二十九日より十月三日まで 會調響等 都 門蓋木室 維 生

十月一日より北の豪雄神秋の豪雄神秋の豪雄神秋の豪雄神秋の豪雄神秋の豪雄神 朝日度 日新裝開館



產婦人科

医学博士 衣笠 茂

電本5912

東宝中央馴場 三十日ヨリー 一三日マデ ニュース・文化映画 虎造の荒神山 陽 0 都 太 ti registiy terri



財産計員で話本局二七三 財用額五、六帝原権度 財用額五、六帝原権度 財用額五、六帝原権度

Ī

話

何思慮なく御相談



国際大場に万高組費

一カルリー人はまで

上の一人はまで

上の一人はまで

「いいでは、「カー」

・ローなー・ニューターの場合で
金幅 ジュリアン・デュタイツイエー

「ロースール・リナン・ノリーボール

問言

右軍品側向会に

門地

嘉兴住

計宅

0-七三 ③ 光話電

で 一在 世 一番宝

治 泰 本 松 士博学医長院

地番四九町倉米北府城京 三九八三本・二八四本電

金

姓

名

平家西へ行く

賣家 地震を表

◇▼⇒>面 あの山越えて

全軍のイタリー各郡市政策は相

マも爆撃

弛緩はなきや

愛國日に三度叫ぶ、戰時生活、

「公園家の要求あればその必要」版日常會は秋帝の中に一入路く郷

古さは、れて相思的であるか。 をはよ、ではこの場合町を過熱した では、のやうな感謝を下した のやうな感謝を下した

自覺とにより集

る比単に暮んで参加すべきこ一力の意義を結んだ

概して良好け開館

大野總監、烈々の放送

三個歌劇版長が各所長、虹辺 埋め成成るつて韓貴昌引き家を初め大野政が誘奮。 し晩載、開涌、ゆなる妻間を家を初め大野政が誘奮。 し晩載、開涌、ゆなる妻の情報、電楽商々しき校山鉱、電、駅、欧代表者無概と

明鮮神宮の記念祭

して三十一歳に配って過まし、素進



日川岸總長は今までの被

分布を研究が 東亞の動物

仕事あつての私

鳴江水電常務 久保田豐氏談

森為二氏談

偉大なる足跡を残す四氏に

富士川漻八談

回一等党

の録音

一面治療

という記録日を選集の結果、左の頭という記録日を選集の結果、左の頭 會面談問語 | 188 (再) ▲別齊頭 資獨后夫(新)回三面顧市 (再) ▲常辭貞松太五郎、大田省 I、 《古人校、林虎英 北東の風強く風速十五次に塗 五一〇號奏頭車(四 NISSEN H 化腺性疾患 棉 桃 腺 炎中 耳炎 樂式會社 稻 捌 商 店 日本生行物遺標或會社 殺菌性、抗菌液、體組織へ内服により血 しむるを特徴 で病原菌を殺して治癒せ 商權騰漏 特徽 型 裝 6錠 20錠 00錠

一級たり始政川

周年

けた、この朝、世界の動乱を示す

私はことに三度とのことを明

で派して朝城の政権・関係を取べ、(始政記念・厳込徳の世界を深く)が、をそる。法律の制設を、ける首 整原國派が終了に関を改成へ(始政記念・厳込徳の世界を深く)が、が跡を勝たない。 これ1日からを終す 変見すまり、こずに挙出るものとからし

記念祭の盛儀 な神宮大前で嚴行

軍報道部長、中井衛兵隊司令を奏上、火いで開始置土事を

宋·企畫院總裁。 伊赖情報局總裁

関揚には一穴に勝々と日



睛の一

一警防團 颯爽たる分列行進

なしたが、その講評は欠きの

常豊朝行中の郷願な

腰を伸ばした老人部隊 護國神社で皆多の子本

と 化州く が込みで海上は城市美 門を領徴するであらうから一日後

然山地方は一日正生

九州 立縦線して早ければ一日 仮閣

ル在戦風は歴史局にあり

N川縣政上に差しかかつた際突然 郷東京)が竹中、中野田駿周河県

郷の適用に随著した、語

質以下海師、君海州など現意報に接した門司製造局では

日朝の氣象概況

險保易簡鮮朝

大當り五百

城地方

川地方 【今晚、明日】 北東 (今晚、明日) 北京

頭に起っ大野副郷裁の獅子吼だ 戦事を戦び扱かうや自ら健身域へさぶ起て、世界戦だ、銃後の 然もこの日、職く始政記念日

○一十四百萬の國政大衆よ ○こ・11十四百萬の國政大衆よ ○こ の常質への力強い脳びた。 き半島をみよっ

まず、智速

李一月

中属以来の姿 星地に持む。勝逆の脳政に鳴び 和平を希求し、治安の維持を

秋漸く深し、緩緩として監査 されを数かは日本民族あるの 本日夕刊二頁

る『皮組脚は一種の防御類反対部の 器に特殊の影響を異へ、延びて全身の発 要に特殊の影響を異へ、延びて全身の発 で確得するに至る。

元疫免皮經 製創 氏劑太彌吉住 土博學醬

グフマコールブルトーゼ トナファルトーーゼ 財富方京東 坂東・京東大阪大

河中に顧落一

動してゐたが州は後後に活動活動 【釜山電話】四五日前帰塚の勝方に数生した季館外れの騎気は中心

接近 颱風、腸門に

れがため西日本及び海上一条さ 風雨となり中心附近は州氷以上

潰走する敗敵を 空陸一體の至妙を發揮

橋、馬鞍舗、水平江、關王橋、 海鷲吉安爆擊 水渡寺一十六壁一機を發見集敗な低空間、水曜一および、附近に騰されてゐた人

前線への増援 模に斷行

| 方なる赤巣部隊を鏖滅、数干名を | 現場とした 司令部署表

出面した言葉表してゐる ネルソン號に

> 五回、十七回、廿二回时蒸除粉 選番號は一等 金八三、

平として進まう。

ーチカを奪取 獨軍、東部戰線で猛進

一百十基の

伊の水雷命中 英政府も確認

十九日夜グレート、

元山商議會頭

制作用なし 関係の できない はいました (対称)を対して、何等点むべきアレルギー(対称)を現す 小兒腺病に勝用して著しく

記念二十日年後古時費を半今水長「地を燎僻・或はわが 団勝郷の完 出版回 数五二二〇、総100三十日回盟)を形态直航線「発館に呼騰して配送に販売する新」るものあら、職業次の頃し

敗敵の退路機能を策するとと

【〇〇基地二十日同盟】今次三沙 いはれる第七十四軍の機能振りは

協定締結 英土新通商

東京變壓器株式會社 東京變壓器株式會社 東京·湖田 電影湖田2339-4749-5576-567

教養元 大阪 楽物研究所 大阪市天王 寺區生玉町六

在中间第1年00百回 是三年00

した民間養滅戦において七十四軍

遺棄屍體實に一萬八千

音または後方部隊の削機への増

- 「一」 | 「一」 | を給中せしめて歩くの大編隊を

陸軍少尉に御任官

陽宮邦壽王殿下

空から虱潰し

機器湖南敵陣を震撼

敞飛行場にあつたエスベー型一機一【香港州日

地元官民、唯々恐懼感激

國幣小社に列格

首相と要談内閣三長官

り近に協用態勢に即應する次第であります。

光榮の四氏

富士川漻

淑明女專校長 小田省吾氏談

光州、江原兩神社

小田 省吾

正しい朝鮮史を



【東京電話】 豆椒紫第

は第二回功勞賞授與

